

県立飯能高校 <<活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）>>

課程	定時制	学科	普通科	R7.5.1 生徒数	(男) 13 (女) 12	計 25			
アクセス	西武池袋線飯能駅より徒歩 12 分、JR 八高線東飯能駅より徒歩 15 分								
<目指す学校像>									
生徒一人ひとりの個性を伸ばし、社会で自立できる力を育てる定時制高校									
<教育課程等> ※ 1									
<p>本校の現状として、小中学校の段階で学習活動に苦手意識を持つ生徒が多いと認識しています。そのため、学習面での成功体験を得られるよう、「わかる・できる体験」を積み重ねることに重点を置き、基礎・基本の習得を軸にした教育課程を編成しています。また、学習サポーターを活用したチームティーチングなどを実施し、きめ細やかな指導に努めています。特に、中学校まででつまづきやすい数学と英語では習熟度別授業を行い、生徒一人ひとりに応じた「わかる・できる授業」と個別指導を行っています。</p>									
<本校が求める生徒> ※ 2									
<ul style="list-style-type: none"> ●働きながら学ぶ目的意識をしっかりと持った生徒 ●目標に向けて、失敗を恐れず、地道な努力を積み重ねられる生徒 									
<学校行事>									
<p>本校では、生徒の居場所づくりと自己肯定感を高める機会として、学校行事の充実に力を入れています。1 学期には、新入生と在校生の親睦を深める生徒会主催の歓迎会や体育祭を実施しています。2 学期には、校外での球技大会、生徒が各クラスで映像作品を作成・上映する学芸祭、遠足、4 年生では修学旅行があります。3 学期には、生徒会主催の予餞会や卒業式、人権教育や進路関連などの講演会を実施しています。</p>									
<部活動>									
<p>運動部には、陸上競技部とバドミントン部があります。令和 4 年度には、陸上競技部が三段跳びで全国 7 位に入賞したほか、1500m でも全国大会に出場を果たしました。</p> <p>文化部では、ピアノを演奏したり、頭脳ゲームを活用して思考力やコミュニケーション能力の向上を図ったりしています。</p>									
<家庭・地域との連携>									
<p>生徒の健やかな成長を促すためには、家庭や地域との連携が不可欠であると考え、次のような取り組みを行っています。①面談期間を設け、三者面談を実施しています。②学芸祭では保護者を招き、生徒が制作した作品の審査を依頼しています。③保護者と教員が連携して下校指導を実施しています。これらの活動を通じて、教育活動の充実に努めています。</p>									
進路	R7.3 卒業生	四大	2 人	短大	0 人	専門	0 人	就職	5 人
	傾向	<p>生徒の多くは就職を希望しています。製造業からサービス業まで、多業種から求人票が届いており、生徒の希望に沿った業種を選択することが可能です。</p> <p>進学を希望する生徒も数名おり、総合型選抜入試や学校推薦型選抜入試に対応したきめ細やかな指導を個別に実施しており、令和 6 年度は、聖学院大学や十文字学園女子大学への進学実績があります。</p> <p>就職・進学のどちらを選択する生徒にも、進路活動を支援するアドバイザーと連携し、丁寧な指導・支援を行っています。</p>							

【学校教育法施行規則第 103 条の 2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

埼玉県立飯能高等学校 定時制 ～生徒の成長物語～

教育目標

- 1 心身ともに明朗健康で、人権を尊重し、勤労と責任を重んじる自主・自立の精神に充ちた社会人の育成に努める。
- 2 自己実現を目指して、生涯学習社会に対応できる力を身につける。

- 生徒の願い
わかる授業、親身な指導、公平な態度
- 保護者・地域の願い
一人ひとりに適した進路指導
規範意識の育成
豊かな心の醸成
信頼される
人材育成

生徒の心の居場所

- ・カウンセリングマインドあふれる教育相談
- ・担任による面談の充実
- ・生徒会が中心となった学校行事

基礎・基本の定着

- ・つまずきのある生徒への個別指導
- ・習熟度別・少人数授業の実施
- ・学習サポーターの配置

規範意識と進路意識の向上

- ・厳しさの中にチャンスを与える生活指導
- ・就労指導による職業観の育成
- ・一人ひとりに対応した進路指導

- 職員の願い
教育を通じての生徒の自己実現の達成
社会に貢献できる人材の育成

きめ細かい教職員の指導

- ・生徒の実態を把握し、全教職員一丸となつての指導
- ・小規模校ならではのアットホームな環境

目指す学校像

生徒一人ひとりの個性を伸ばし、社会で自立できる力を育てる定時制高校

保護者、地域との連携

- ・学校行事への参加促進
- ・保護者面談、教育相談の充実
- ・中学校への魅力発信

4 本
年校
間
の
指
け
導
る

1年次 生徒の自主性、自立性、社会性の 伸長

- ・夜間定時制の環境への順応と中学校までの既習範囲の確認を目指します

2年次 基礎・基本の定着と職業研究の 実施

- ・学習面では基礎・基本の定着を目指します。
- ・卒業後の将来に向けた進路研究を開始します。

3年次 発展的学習の実施と進路個別 指導の開始

- ・基礎力を踏まえた発展的学習指導の実施と各自の進路に向けた個別の進路指導を開始します。

4年次 卒業へ向けた教科学力の定着 と就職・進学指導の推進

- ・高校卒業程度にふさわしい教科学力の定着を目指すとともに、自己実現に向けた進学・就職指導を実施します。

働きながら学ぶこと
を通じて

夢の実現を

☆学校行事☆

遠足・体育祭・修学旅行
球技大会 etc. 大変楽しく
盛り上がります！



☆部活動☆

陸上球技、バドミントン、
ピアノなど
様々な内容にチャレンジ！



☆美味しい給食☆

美味しく栄養バランス
のとれた給食が
食べられます！

